

WHOLE CROP HARVESTER

Takakita

細断型ホークロップ収穫機

WB1030DX

ハイグレードWCSづくりに!



草丈150cm
の長稈品種
まで対応!

キャビン仕様で快適作業!



MOVIE



細断型ホークロップ収穫機の開発にあたっては、(独)農研機構中央農業総合研究センターとの共同研究成果である「特許出願名自走細断型ホークロップ収穫機、特許出願番号:2006-335432(独)農研機構との共同出願中)が利用されています。なお、緊プロ事業に基づき生物系特定産業技術研究支援センターと共同開発された細断型ロールペーラのロール成形室を搭載しています。

” 耕畜連携 ” で安全・安心な国産粗飼料の生産を

WCS生産利用の取組み事例 ～ 耕畜連携 ～



栽培管理

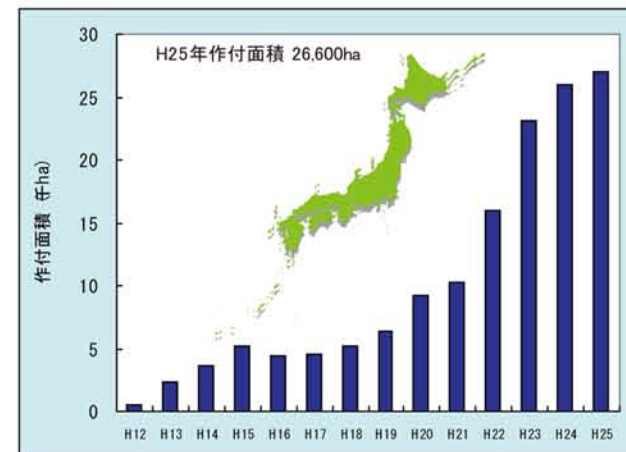


収穫・調製



WCS利用

| | | |
|--------|------------|--------|
| 稲作農家 | | 畜産・酪農家 |
| 稲作農家 | 畜産・酪農家 | |
| 稲作農家 | コントラクタ・公社等 | 畜産・酪農家 |
| 畜産・酪農家 | | |



飼料稲は転作作物として水田を有効に活用でき、粗飼料としての品質が高いことも評価を得ていることから、全国的に栽培面積が拡大しています。

MOVIE



自走ラップマシン SW1120D



※仕様・写真は、予告なく変更することがあります。

■良質なイネWCSを作るために・・・

- 含水率は65%以下が条件(糊熟期～黄熟期が目安)。
※高水分では十分な乳酸発酵ができず、サイレージ品質が低下する。
逆に低すぎても発酵不良となるので注意。
- 湿田や条件の悪い圃場においては高刈りが必要。
※泥等から雑菌が混入すると酪酸菌が発生しやすく、サイレージ品質が低下する。
- 乳酸菌を添加する。水分が多いとき、長期保存するときは特に必要。
- 梱包後のラッピング作業は速やかに。
- 保管時は必ず縦置き(2段、3段積み)。
- フィルムに穴が開いたときは直ちに補修用テープ等で補修。



安全作業
農業機械は取り扱い説明書をよく読み正しい操作を心がけましょう。
農業機械の使用前後には点検・整備を心がけましょう。

QRコードからもタカキタのホームページにアクセスできます。



株式会社 タカキタ

本社工場/〒518-0441 三重県名張市夏見2828番地 TEL.0595(63)3111(代) FAX.0595(64)0857
札幌工場/〒007-0882 札幌市東区北丘珠2条3丁目1番20号 TEL.011(781)1111(代) FAX.011(781)1113
営業所/札幌・豊富・北見・中標津・帯広・東北・関東・関西・中国・九州・南九州
URL: <http://www.takakita-net.co.jp>

製品のご相談は・・・

■ 稲発酵粗飼料 WCS(ホールクローブサイレージ)とは・・・

ホールクローブサイレージとは、実をつける飼料作物を茎葉ごと収穫し、乳酸発酵させた粗飼料のことです。飼料イネの場合は糊熟期～黄熟期が収穫適期の目安です。



■ 飼料イネ専用品種の特徴

- ・モミと茎葉を合わせた収量が多い
- ・倒伏に強い
- ・モミの脱粒がしにくい
- ・耐肥性に優れている



■ なぜ3cm・・・？



高密度梱包で乳酸発酵促進

3cmに細断することで、牛の咀嚼時間と、消化率のバランスが良いサイレージを作ることができます。

■ ホールクローブ収穫システム



①ダイレクトに刈取り ②細断・混合しネットで梱包 ③フィルムでラッピング ④1ヶ月以上かけて乳酸発酵

■ 細断・混合でムラ無く高密度梱包



①ディスクカッタ 理論切断長3cmに作物をカット
②ダブルディスク 穂先と株元を混合
③チェン/バー方式 高密度に圧縮
④ネット装置 ロスを少なく 速やかに結束

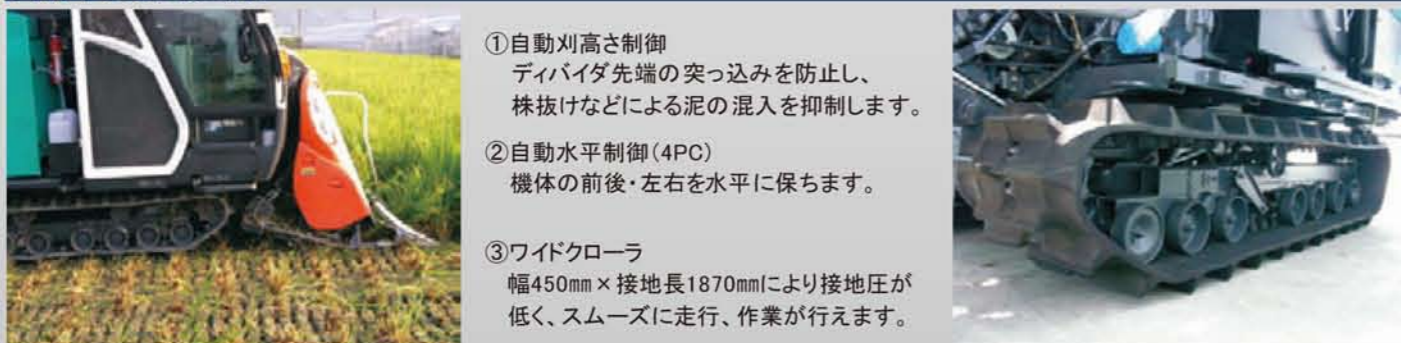
■ 草丈60cmの短稈～150cmの長稈まで対応



①長稈品種対応 飼料イネの特徴である長稈品種もの草丈150cmまで対応できます。
②短稈対応 短稈でも刈取部から搬送部への受渡しがスムーズです。

べール質量：約300～320kg

■ 湿田での作業に強い



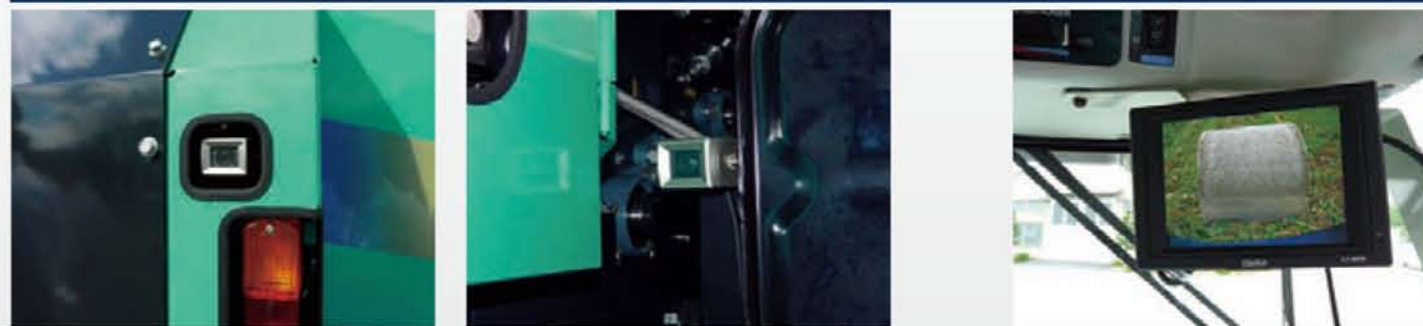
- ①自動刈高さ制御 ディバイダ先端の突っ込みを防止し、株抜けなどによる泥の混入を抑制します。
- ②自動水平制御(4PC) 機体の前後・左右を水平に保ちます。
- ③ワイドクローラ 幅450mm×接地長1870mmにより接地圧が低く、スムーズに走行、作業が行えます。

■ キャビン付で快適作業



長時間作業によるオペレータへの負担が軽減できます。また、品種により収穫適期が異なりますが、夏場の炎天下や晩秋の寒冷時でも快適に作業が行えます。

■ 簡単に後方確認 バックモニタ



機体後部に2台の小型カメラを装備しています。

※モニタでロールの排出状態が確認できます。画面はイメージ図です。

| 品名 | | 細断型ホールクローブ収穫機 |
|-------------|----------------------------|-------------------|
| 型式 | | WB1030DX |
| キャビン・バックモニタ | | 標準装備 |
| 全長×全幅×全高 | (mm) | 5500×2150×2720 |
| 機体質量 | (kg) | 4230 |
| クローラ幅×接地長 | (mm) | 450×1870 |
| 平均接地圧 | (kPa[kg/cm ²]) | 24.7[0.25] |
| エンジン出力/回転速度 | (kW[PS]/rpm) | 52.9[72] |
| 燃料タンク容量 | (L) | 100 |
| 変速方式 | | HST |
| 走行速度 (m/s) | あぜ越え | 0～0.84 |
| | 作業時※ | 0～1.60 |
| | 移動時 | 0～2.61 |
| ロール | 大きさ (cm) | φ100×85 |
| | 質量 (kg) | 約300(含水率60%時) |
| | 乾物密度 (kg/m ³) | 180以上 |
| 刈幅 | (cm) | 172～177[5条] |
| 適応草丈 | (cm) | 60～150 |
| 作業能率 | (分/10a) | 20～30 |
| 理論切断長 | (cm) | 3 |
| 混合方式 | | ダブルディスク |
| 梱包資材 | | ネット(幅123または103cm) |

※収量・条件によっては車速を落とすか、刈取り条数を少なくして作業する必要があります。

※仕様・写真は、改良のため予告なく変更することがあります。